



大規模災害訓練を実施しました

も く じ

- p. 2 大規模災害訓練を実施しました
- p. 4 インフルエンザの感染を防ぐポイント
- p. 5 皆さまの声
- p. 6 プレミアムCT装置のご紹介
編集後記

公立
藤田総合
病院

理念・基本方針

私たちは、患者さん中心の医療を行います

- ◆私たちは、地域社会との連携を図りながら、地域の人々の医療・保健・福祉の向上に貢献します。
- ◆私たちは、医療水準の向上に努め、患者さんに良質で安心できる医療を提供します。
- ◆私たちは、健全な経営に務め、活力に満ちた働きがいのある病院を目指します。

●紙面に掲載されている内容・写真等を目的外で使用したり、複製・印刷する事を禁止します。

大規模災害訓練



令和6年12月3日(火)、公立藤田総合病院、伊達地方消防組合、伊達医師会合同で、大規模災害訓練を行いました。今回の訓練は、福島県沖マグニチュード8、震度6強の地震発生により多数の家屋倒壊等の被害が発生したという想定の下、関係機関との連携確認及び応急処置技術の向上を目的に行いました。

訓練は訓練1と訓練2に分けて行われました。

訓練1は、伊達地方消防組合救急隊及び当院DMATチームが災害現場へ出動し、トリアージ訓練及び応急救護所対応訓練。訓練2は、当院で地震の発生を受け救急搬送及び傷病者が多数来院、災害対策本部を設置し災害診療対応訓練を実施しました。

近年大地震が多発しており、東北地方太平洋沖地震(2011)、熊本地震(2016)、2度の福島県沖地震(2021、2022)、昨年は能登半島地震が発生し多くの命が失われたことは記憶に新しいと思います。そしてこれから30年以内に、首都直下型地震及び南海トラフ地震が70%~80%の確率で発生するとされており。

私たち医療従事者は、継続的にこのような訓練を実施することで、今後発生するであろう災害に対して、迅速に医療を提供できる体制を整え、1人でも多くの命を救うことに繋がっていくと考えています。

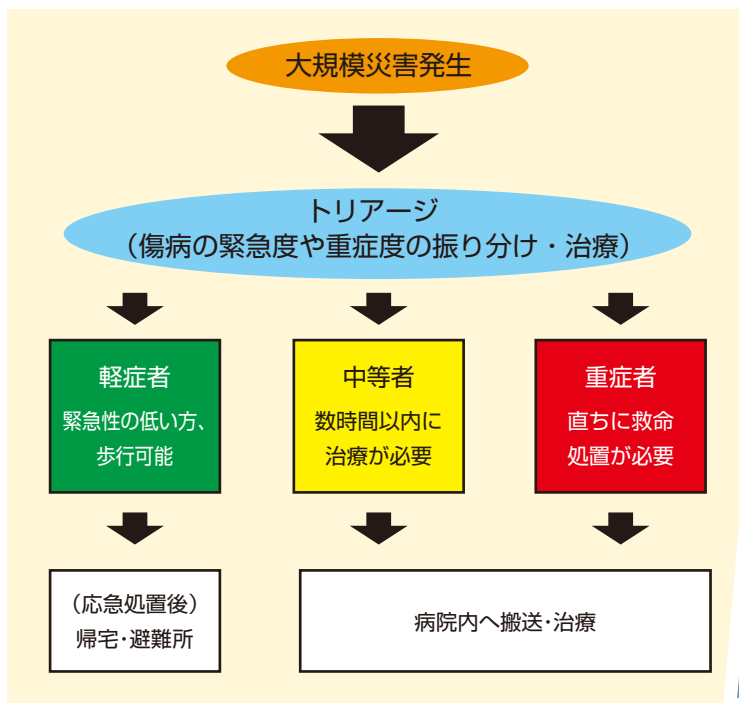
訓練1

伊達地方消防組合救急隊 + 当院DMATチーム → 災害現場へ出動



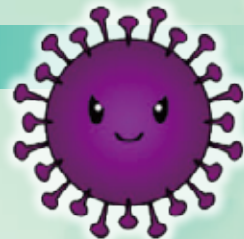
訓練 2

地震発生 → 救急搬送・傷病者多数来院 → 災害本部設置 → 災害診療対応



インフルエンザの感染を防ぐポイント

毎年大暴れする感染症の王様インフルエンザを知って、みんなで注意!



はじめに

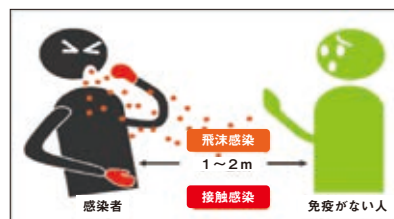
インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年約1千万人、約10人に1人が感染しています。インフルエンザから身を守るためには、まず、インフルエンザそのものを良く知ることが必要です。

どうやって感染するの?

感染経路は「飛沫感染」と「接触感染」の2つがあります。

飛沫感染：感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出し別の人があるウイルスを口や鼻から吸い込み感染します。

接触感染：ウイルスが付着した手で口や鼻を触って粘膜から感染します。



インフルエンザから身を守るためには?

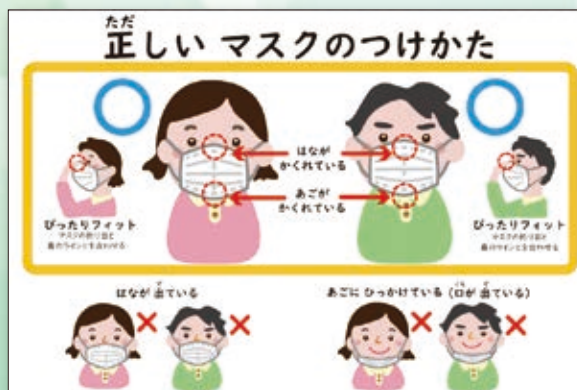
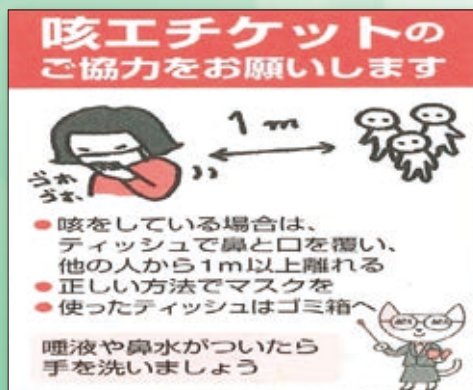
- 正しい手洗いや普段の健康管理、予防接種で感染を防ぐ
- 人が多く集まる場所から帰ってきたときには手洗いをしましょう。
- アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。
- 普段からの健康管理も重要です。栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めましょう。
- 予防接種は発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。

手洗いで感染予防



他の人にうつさないためには?

同居する家族、特に重症になりやすい高齢者にはなるべく接触しないよう心がけ、できるだけ離れて静養しましょう。熱が下がったあとも、2日程度は他の人にうつす可能性があります。家族の一人ひとりがインフルエンザ対策に取り組むことが大切です。くしゃみや咳がでるときは、飛沫に病原体を含んでいるかもしれないので咳エチケットを心がけましょう。せき、くしゃみが出ている間はマスク着用が推奨されています。



まとめ

原因となるウイルスを体内に侵入させないことや、周囲にうつさないようにすることが重要です。

感染を広げないために、一人ひとりが「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

皆さまの声

いつもあたたかいお声をお寄せいただき、ありがとうございます。当院では、患者サービス向上のための取り組みの1つとして、院内に『皆さまの声』ポストを設置しています。

「こんなことって他の人も感じてるのかな？ちょっと気になるけど、聞いていいのかな？」そんな皆さまの思いに寄り添えるよう、今回の広報誌では多く寄せられたご要望や、ほかの方にも役立つお話を集めてみました。

頂戴した声は、より快適な病院・環境づくりのために役立ててまいります。

【ご意見】

パジャマの上着の件ですが、襟元のアイロンがけがスッパリしなないです。ひもの付け位置はもう少し上ではないでしょうか。襟元の開きが気になりました。またパジャマにポケットがあれば便利です。

【回答】

工場でのプレスがけのため、中にはしわになっている物もあります。気になるときには、交換しますのでお申し出下さい。

またポケットに関しましては、物品紛失防止のためポケットがありません。ご了承願います。

【ご意見】

ネット環境が悪く、待ち時間が長いとどうしてよいかわからない。アプリで1時間分の動画をダウンロードしましたが、受診の待ち時間が長かったため手持ち無沙汰でした。番号が呼ばれるのを待つために椅子に座っているのも疲れます。もっとネット環境を良くして下さい。

【回答】

院内のWiFi環境は整えております。パスワードを掲示しておりますので参考にして下さい。セキュリティに関しては個人責任になりますので注意してご使用ください。

【ご意見】

マイナンバー対応機が3機になり、よりスムーズになったと思ったが、1機の時より時間がかかっていた。受付には1人しかおらず、3機もあるのに1機に劣る。事務員の言葉が乱暴でぶっきらぼうである。病院は柔らかく、患者の気が乱れないよう配慮すべきであると感じます。

【回答】

人員配置が不十分で不愉快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。マイナンバー対応機ですが、お一人お一人の保険証情報を取得するのに時間がかかる都合がありますのでご了承願います。

職員の言葉づかいに関しましては、引き続き職員には教育を行い、接遇向上に努めてまいります。

【皆様の声】 ポスト 設置場所

- 1階エレベーター脇
- 1階シャングリラホールのピアノの脇
- 新館3階、4階、5階の談話室

※このポストをみたら、ぜひご要望をお書きください。

お名前・連絡先をご記入いただいた方に回答いたします。



最新AI技術搭載 プレミアムCT装置のご紹介

当院では、最新AI技術を搭載したプレミアムモデル「CT 5300」を東北地方の1号機として、2024年12月に導入いたしました。

このCT装置は、AI技術が搭載された画像再構成「Precise Image」と新型高効率検出器「NanoPanel Precise検出器」により、被ばく線量を低減しながら、画像のノイズも大幅に削減し、尚且つ高い分解能で撮影できます。それにより従来のCT装置よりも高画質な画像を得ることができます。また心臓検査専用のAI再構成技術も搭載されており、従来では撮影が難しい心拍の患者様でも安定した高画質な画像を提供します。

さらには、造影剤の使用量を抑えたCT検査が可能で、腎機能が低い患者様への負担を軽減した優しいCT検査を実現いたします。

また3D画像を処理する装置「ZIOSTATION REVORAS」も導入されました。REVORAS独自の技術性能により優れた認識、解析、描写を実現することができ、画像処理の質を飛躍的に高めます。それにより患者様に分かりやすい画像や、手術を支援する画像など、ますます高度化する医療ニーズに応えることができます。



編

集

後

記

ひな祭り、ホワイトデー、卒業式やお彼岸など人生や季節の節目となる行事が盛りだくさんの3月がもうすぐやってきます。皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年からは運動不足解消のためにジムへ通い始めたのですが、少しでも運動すると体の状態が全然違って、筋肉をつけるまでいかずとも、筋肉を使うことの重要性を日々実感しています。感染症もまだまだ流行っていますので、手洗いうがいなどを徹底しながら適度に体を動かして、寒い季節を乗り切っていきましょう！